

教授会議事録

日時：平成29年3月14日（火）14時00分から16時45分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、人事異動者から挨拶があった後、議長から、人事異動について報告があった。

前回議事録の確認

平成29年2月14日（火）開催の定例教授会議事録について承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 部局長連絡会議・臨時教育研究評議会【合同会議】

議長から、2月21日（火）開催の部局長連絡会議について、配付資料により下記事項について報告があった。

- ①教育研究評議会が推薦する総長候補者の選考方法
- ②平成28年度内部監査報告書（競争的資金の監査）
- ③平成29年度研究倫理教育実施計画
- ④平成28年度研究費不正使用防止コンプライアンス教育
- ⑤個人情報保護に関する取組
- ⑥クロスアポイントメント制度に関する規程等の整備方針
- ⑦平成28年度業務達成基準適用業務
- ⑧第1回東北大学教員の教育活動に関する調査報告書
- ⑨平成29年度一般入試出願状況等（報告）
- ⑩平成29年度AO入試Ⅲ期・特別入試の出願及び実施状況（報告）
- ⑪平成29年度における入学検定料の免除
- ⑫総長裁量経費（卓越した大学院拠点形成に向けた博士課程学生への支援事業）
- ⑬全学的教育・厚生施設整備経費（実施報告）
- ⑭平成29年度日本学術振興会特別研究員の採用状況等
- ⑮平成28年度総長教育賞
- ⑯平成28年度総長研究支援技術賞
- ⑰総長特別賞
- ⑱平成29年度学術情報整備（電子ジャーナル等）
- ⑲「業務運営改革」の進捗状況
- ⑳東北大学職員証のICカード化
- ㉑東北大学情報セキュリティ対策基本計画
- ㉒第2期情報基盤整備計画推進状況

- ㊸平成29年度東北大学懇話会「萩の夕べ」開催
- ㊹青葉山新キャンパス式典事業
- ㊺平成28年度「標的型攻撃メール対応訓練」結果
- ㊻講演会の開催

(2) 広報連絡会議

広報誌「学ぶ人」について、本学のホームページに掲載のイベント情報が掲載されているとの紹介があり、本研究所ホームページにイベント情報を掲載する際には、本部へも同時に掲載を依頼してほしいとの付言があった。

(3) 学務審議会

配付資料により下記項目について報告があった。

- ①学部学生の全学教育科目等履修登録に関する申し合わせの一部改正について
- ②授業収録配信システム運用基本方針について
- ③TOEFL ITP 全学成績 (H28) について
- ④研究倫理教育の開発検討ワーキンググループ最終報告について
- ⑤平成29年度全学教育科目ティーチング・アシスタントの配置について

なお、②について意見交換を行い、本研究所としては「収録された授業動画の公開については、基本的に非公開とし、教員が許可したものののみ公開できる」との意見であることを確認した。

(4) 研究教育基盤技術センター運営専門委員会

配付資料により、以下のとおり報告があった。

- ①平成30年度概算要求事項について
- ②先端研究基盤共用促進事業（新たな共用システム導入支援プログラム）について
- ③今後の研究教育基盤技術センターについて

(5) 学術情報整備検討委員会・学術情報資料選定小委員会（合同）

図書の共同購入について、人文社会系の見直しと電子ジャーナル関連予算の手当により、負担額が減額となる見込みであるとの報告があった。

(6) 学際科学フロンティア研究所運営委員会

以下のとおり報告があった。

- ①新領域創成部の人事異動（転出）について
- ②運営委員会委員について
- ③所長が再任されたこと。

(6) 研究大学強化促進事業実施委員会

若手リーダー研究者海外派遣プログラムの応募・審査状況について、7件の応募があり、採択4件、不採択2件、第二次選考1件であるとの報告があり、本研究所から応募の2件については、採択となっているとの付言があった。

2. 運営会議等報告

(1) 将来計画委員会

IT21センターの見直しに伴う「新IT21研究開発センター（仮称）」構想につ

いて、新年度の早い時期から新体制でスタートするための具体的な取組の一環として、内規の改正等を検討しているとの報告があった。

(2) 研究企画委員会

以下のとおり報告があった。

- ①組織連携型共同研究プロジェクト研究の国際版としての区分の追加を考えており、その枠組について現在検討していること。
- ②東北経済産業局との連携について検討していること。

(3) 安全衛生委員会及び安全衛生管理室

以下のとおり報告があった。

- ①局所排気装置（ドラフター）の再稼働に際し、届出せずに使用しているケースが散見。規則に従った使用の徹底が注意喚起されたこと。
- ②環境・安全推進センターから、学内火災等の発生およびその対処の報告事例が提供され、所内周知した。ただ、報告事例詳細については、引き続き情報収集しているとのこと。
- ③化学物質等管理内規第9条に関連し、「実験室廃棄物処理要項」を現状に合わせて適宜改正する必要がある、WGを設置して対応することとしたこと。
- ④通研BCPの策定について、進捗状況の報告があったこと。
- ⑤1号館南ごみ集積小屋において職員の閉じ込めが発生したが、職員は幸い無事であった。この対処として、ドアノブ交換を実施したこと。

(4) 建物環境委員会

共通研究スペース使用の公募を行った結果、配付資料のとおり承認され、現在使用している研究スペースは全て今年度同様に使用していただけるとの報告があった。

(5) 総務委員会

通研要覧の原稿提出について4月13日（木）を締め切りとしており、期日までの提出について協力願いたいとの発言があった。

(6) ナノ・スピンの実験施設運営委員会

以下のとおり報告があった。

- ①半導体プロセス講習会を3月7日（火）、8日（水）に行ったこと。
- ②次期施設長候補者を選出したこと。
- ③ナノ・スピン総合研究棟共同利用スペースについて、申請どおり承認されたこと。

(7) 学部教務委員会

下記事項について配付資料により報告があった。

- ① 学生実験担当助教について
- ② 研究室追加配属について

(8) 電気・情報系進路指導委員会

以下のとおり報告があった。

- ①進路希望調書が提出され、進路指導教員と第1次面談、第2次面談を行ない、希望が重複しているところなどを調整したこと。

②就職活動の解禁（3月）に合わせ、「学校推薦」先の企業側とコンタクトが今週から実質的に開始。学生へのコンタクトも同様に開始されたこと。

③企業との懇談会における学生の面談に向けて、模擬面接等により学生のサポートをお願いしたいこと。

(9) (通研) 学務委員会

平成29年度新入生の通研見学実施要領について配付資料により報告があった。

(10) 国際化推進室会議

以下のとおり報告があった。

①学術交流協定の締結更新状況について、新規2件締結予定であること。

②RIEC NEWS No4（英語版）が今月発行されること。

③国際化推進関連予算の執行状況について、予定通り執行される見込みであること。

(11) 広報室

以下のとおり報告があった。

①電気通信研究所・記者説明会を3月1日（水）に本学東京分室で開催し、下記の3研究テーマ概要について説明を行い、各報道機関に本研究所の研究活動をアピールできたこと、また、今後も継続していきたいこと。

成果報告：情報インフラの未来を見据える耐災害性情報ストレージ基盤技術

新規提案：Beyond Big Data－超巨大情報の質と量を扱う科学技術の構築

（ヨッタスケールデータ科学）

進捗報告：人間的判断に基づく新概念脳型LSIの研究開発

②本研究所ホームページのマイナーチェンジを行ったこと。

3. 第二期中期目標期間の教育研究に関する評価結果と対応について

第二期中期目標期間の教育研究に関する評価結果と対応について、配付資料により報告があった。

4. ヨッタインフォマティクス研究センターについて

以下のとおり報告があった。

①3月1日（水）開催の電気通信研究所記者説明会において、ヨッタインフォマティクスプロジェクトについて説明を行ったこと。

②3月11日（土）に国際シンポジウムを開催したこと。

③概算要求及び世界トップレベル研究拠点プログラム（WPI）への応募については今のところ特に動きはないこと。

④「社会にインパクトある研究」に採択され、資料が間もなく出来上がる予定であること。

5. 電気通信研究機構について

3月15日（水）開催予定の電気通信研究機構運営委員会について、次回教授会において報告予定であるとの報告があった。

6. スピントロニクス学術連携研究教育センターについて

スピントロニクス学術連携研究教育センター運営評議員会において、本年度の実施事業、来年度の事業計画、今後の課題について意見交換を行ったとの報告があった。

7. その他

(1) 職員及び学生の受賞について

議長から、職員及び学生の受賞について、配付資料により説明があった。

(2) プレスリリースについて

プレスリリースについて、配付資料により説明があった。

(3) 受託研究員の受入について

議長から、受託研究員の受入について、配付資料により説明があった。

(4) 受託研修員の受入について

議長から、受託研修員の受入について、配付資料により説明があった。

(5) 民間等との共同研究について

議長から、民間等との共同研究の受入について、配付資料により説明があった。

(6) 通研リサーチフェローの称号付与について

議長から、通研リサーチフェローの称号付与について、配付資料により説明があった。

(7) 研究費不正防止コンプライアンス教育受講等状況について

研究費不正防止コンプライアンス教育受講等状況について、配付資料により説明があり、未受講者についてはぜひ受講していただきたいとの付言があった。

(8) 個人情報保護に関する取組について

個人情報保護に関する取組について、配付資料により説明があり、e-learning形式で実施される個人情報保護教育を必ず受講していただきたいとの付言があった。

II. 協議事項

1. ナノ・スピン実験施設長の選出について

議長から、ナノ・スピン実験施設の次期施設長の選出について提案があり、ナノ・スピン実験施設運営委員会において当該施設長候補者を選出した旨報告があった後、審議の結果、これを承認した。

なお、同実験施設運営委員会委員を選出した旨、付言があった。

2. 准教授の再任について

量子光情報工学研究室准教授、先端音情報システム研究室 准教授の再任について、配付資料により説明があり、審議の結果、それぞれ再任人事を進めることについて承認した。

また、超高速光通信研究室 准教授の再任について、応用量子光学研究室へ配置換えすることを含め配付資料により説明があり、審議の結果、再任人事を進めることについ

て承認した。

次いで、評価委員会の設置について諮り、審議の結果、これを承認した。

※ 議事は、特任教授・助教会・技術職員代表、及び審議の対象となる教員が退席後、本会議の最後に行われた。

3. 准教授選考委員会報告

情報デバイス研究部門物性機能設計研究室准教授候補者の選考結果、及び准教授候補者について、配付資料により説明があった後、投票の結果、これを承認した。

※ 議事は、特任教授・助教会・技術職員代表が退席後、本会議の最後に行われた。

4. 助教の再任について

塩入教授から、やわらかい情報システムセンターの助教にかかる再任について配付資料により説明があり、審議の結果、再任人事を進めることを承認した。次いで、評価委員会の設置について諮り、審議の結果、これを承認した。

※ 議事は、特任教授・助教会・技術職員代表が退席後、本会議の最後に行われた。

5. 非常勤研究員の任用について

非常勤研究員の任用にかかる候補者について、当該候補者の進路が内定したため、この案件を取り下げるとの発言があった。

6. 平成29年度外国人研究員（客員部門）の任用について

議長から、平成29年度外国人研究員（客員部門）の任用について、配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

7. 部局間学術交流協定について

議長から、米国ラトガース大学ワイヤレスネットワーク研究所との部局間協定の締結について提案があった後、配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

8. 機動的な研究グループの申請について

機動的な研究グループの申請について配付資料により提案があり、新規申請案件について、配付資料により説明があった後、新規2件、継続4件について審議の結果、これを承認した。

9. 内規の制定及び改正について

議長から、下記内規の制定及び改正について提案があり、各内規にかかる担当教員から配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

【制定】

- ・東北大学電気通信研究所における研究倫理教育実施内規
- ・東北大学電気通信研究所における研究データ等の保存及び管理に関する内規

- ・ 東北大学電気通信研究所における共同研究等実施内規
- ・ 東北大学電気通信研究所における若手研究者支援実施内規
- ・ 東北大学電気通信研究所シンボルマーク内規

【改正】

- ・ 東北大学電気通信研究所共同研究施設装置等利用内規
- ・ ナノ・スピン実験施設機器利用料金表

10. 平成29年度委員会等委員について

平成29年度委員会等委員について、配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。なお、未定の委員については、電気・情報系からの回答を待っているものであるとの付言があった。

11. 通研BCPについて

通研BCPについて配付資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。
また、本BCPに則り、年度内に班長クラスでの防災訓練を行う予定であることの付言があった。

III. その他

1. その他

(1) 平成29年度諸会議開催予定について（訂正版）

議長から、平成29年度諸会議開催予定（訂正版）について配付資料により説明があった。

(2) 共同プロジェクト研究発表会の報告

2月23日（木）開催の共同プロジェクト研究発表会について参加者人数等について報告があり、併せて謝辞があった。

(3) 平成29年度通研国際シンポジウム開催予定に関する調査結果について

（第2回）

平成29年度通研国際シンポジウム開催予定に関する調査結果（第2回）について、配付資料により説明があった。

なお、今後1週間程度の期間で追加申請を認めたいとの提案があり、これを承認した。

(4) 退職者からの挨拶

退職にあたり挨拶があった。

(5) 次回の開催について

平成29年4月11日（火）14時から開催することとした。

以上